

府大教ニュース

・ 2019年度定期大会報告

2019. 9. 24

発行

No. 763

府大教情宣部発行

堺市中区学園町 1 - 1

大阪府立大学内

TEL/FAX 072(257)8992 (直通)

072(252)1161 (内線2751)

e-mail: fudaikyou@leto.eonet.ne.jp

http:// www.fudaikyo.org

2019 年度府大教定期大会 活動方針など 7 議案を可決

8月29日(金)、B3棟(教育棟)118教室において、2019年度府大教定期大会が開催されました。大会は小嶋書記次長の開会宣言に続き、りんくうキャンパスからの中継による大会参加の承認の後、議長に伊藤代議員を選出しました。引き続き、大会役員の選出と承認、大会書記(議事録署名委員)の任命が行われました。

はじめに、上田前年度書記長より2018年度活動報告(第1号議案)が行われました。勤務労働条件改善の取り組みとして、2018年度給与等改定要求書に対する法人回答は、給与の2%減額の回復と地域手当の引き上げについては困難とし、期末・勤勉手当の0.05月分引き上げと再雇用職員、64、65才教員の処遇改善については引き続き協議するという内容でした。大阪府人勧がマイナス改定(-0.6%)と非常に厳しい状況でしたが、12月27日の団体交渉(理事長交渉)において市においてはプラス勧告であり、法人統合を目前に大学間格差の拡大は断じて認めないとする府大教の主張により、期末・勤勉手当は4月に遡及し0.05月分引き上げ年4.45月とすること、給与の引き下げは撤回することで妥結に至りました。給与の2%減額の回復と地域手当の引き上げ、再雇用職員の処遇改善、非常勤職員の雇用年限撤廃については継続協議とし、新法人における勤務労働条件に関する交渉事項とすることが報告されました。

第2号議案として岸田前年度副委員長より「2018年度一般会計、特別会計」の決算報告、堀田会計監査委員から会計監査報告が行われ、中村前年度副委員長より第3号議案(労働協約締結・改定の承認に関する件)が提案されました。質疑はなく採決が行われ、第1号議案、第2号議案は可決(反対0、保留0、賛成多数)されました。また、第3号議案が拍手で承認されました。



2019 年度定期大会役員

大会議長	議事運営委員会	資格審査委員会
伊藤代議員	委員長 松原代議員	委員長 金子代議員
書記(議事録署名委員)	委員 田中執行委員、甲斐代議員	委員 岩田、松山代議員 和田執行委員
井藤執行委員	委員 中島代議員(りんくう)	委員 中川代議員(りんくう)

2019年度岩村委員長による新執行部体制の紹介に続いて、上田書記長から第4号議案(2019年度活動方針案)、第5号議案(組合費改定に関する件)、岸田副委員長から第6号議案(2019年度予算案)が提案されました。

2019年度活動方針は、教職員の労働条件について、法人統合における一切の不利益変更は認めないこと、現行の規程等の不備については早急に整備すること、市大の勤務労働条件との均衡をはかり、地域手当を含む給与水準の格差の是正を強く求めていくことなどが提案されました。また、教員の増員と業務の軽減、職員の65歳定年、再雇用制度について、非常勤職員の無期雇用への転換、5年の雇い止め問題等について取り組んでいくことなどが述べられました。またりんくうキャンパス、羽曳野キャンパスについては、それぞれの特性をふまえて取り組んでいくことが提案されました。その後、第4号議案、第5号議案、第6号議案の採決が行われ、可決(反対0、保留0、賛成多数)されました。続いて第7号議案(規約改正の承認に関する件)が提案され、可決(反対0、保留0、賛成多数)されました。

最後に、楠川副委員長から「大会決議案」の提案が行われ大きな拍手で承認され、井手副委員長の閉会宣言とともに大会は終了しました。

大会決議

2019年4月に大阪府立大学と大阪市立大学の法人統合が行われ、公立大学法人大阪となりました。しかし、新法人は、教職員の給与表はおろか、就業規則の届出もできておらず、両大学では旧法人の就業規則を適用して教職員の給与支払いなどを行っている状況です。府大と市大での勤務労働条件の不均衡は、地域手当の支給割合が府大が11%、市大が16%であることや各種手当制度、昇給ペースの違いなど、大学間で格差があります。

府大教は、新法人における教職員の給与の大学間格差の是正を一貫して新法人に要求して来ましたが、新法人は当初、システムが移行する3年後に市大の地域手当を11%に引き下げ、給与規定を統一すると提案していましたが、7月に市大労働組合に対して、承継教員(旧市大教員)については、退職まで旧法人の給与規定を適用することを提案していたことが明らかになりました。この新法人の提案は従来の説明を覆すものであり、また、提案の重要な変更を府大側に一切伝えないという極めて不誠実な態度を取っています。このような憫然たる状況を招き、教職員の勤務労働条件を蔑ろにする新法人に強く抗議します。

2022年4月とされている大学統合については、新大学の将来像を結ぶための学内議論は全く進んでおらず、あらゆる部署でまさに暗中模索の中、無理に統合を進めているといった状況です。府大教はキャンパス整備などが決まっていない見通しのない拙速な大学統合に断固反対し、教職員の勤務労働条件の不利益な変更を許さず、教育研究環境の保全を求め、初心に立ち返って全大学人による真摯な議論を重ねていくことを強く要求します。

府大教は、労働運動の長い歴史の中で労働者自らが勝ち得た団結する権利を尊び、すべての教職員の団結の下、勤務労働条件と教育研究環境の改善に向けて力強く前進していくことを決議します。

「大阪府立大学の民主的な将来を切り拓き、働く条件を改善するために組合加入を！」をスローガンに、共に頑張りましょう。

2019年8月29日

大阪府大学教職員組合2019年度定期大会

ビアパーティーのお知らせ

今週末、9/27(金)は府大教恒例のビアパーティー
生協食堂で18:00から、チケットをお忘れ無く!